



2016年8月1日

各 位

会 社 名 伊藤忠商事株式会社
代表者名 取締役社長 岡藤 正広
(コード番号 8001 東証第一部)
問合せ先 IR 室 長 山口 和昭
(TEL. 03-3497-7295)

当社の会計処理に関する一部報道について (その3)

7月27日及び28日発行の米国グラウカス・リサーチ・グループ(以下、「グラウカス社」)による調査レポートで、当社の過年度決算における会計処理について、独自の見解が示された結果、当社の株価に影響を与えていると報道されています。

グラウカス社の調査レポートは、同レポートに「本レポート及びここに含まれる内容は全てGlaucus Research Group California, LLCの見解を表すものであり、事実の提示ではありません」と記載されているとおり、あくまでもグラウカス社の独自見解に基づいて当社株式の売却を推奨しているものであり、投資家の皆様におかれましては、同社の免責文言に充分にご留意のうえ、慎重な投資判断を行って頂きますようお願い致します。

また、グラウカス社の調査レポートは、「(グラウカス社は)伊藤忠に空売りポジションを保有しており、同社の株価が下落すれば相当の利益が実現する立場にあります」と表明しています。すなわち、空売りポジションを保有した後に、一方的に当社の企業価値が毀損しているとの独自の見解を表明し、株価の下落を実現させた後に、買戻して「相当の利益が実現する」ことを目的としています。

当社は、既に7月27日に行った適時開示に記載の通り、過年度に関しては適正に決算を実施しております。

当社としては、本件による証券市場の混乱を避けることを最優先に考えており、本件に関しては毅然とした姿勢で対応して参ります。

当社は、今後も投資家の皆様に対して適切な情報開示を行って参ります。投資家の皆様におかれましては、グラウカス社の投資手法を見極めた上で慎重な投資判断を行って頂くようお願い致します。

以 上